

「やまぐち未来維新塾（トップ寺子屋）」を開催

セットアップセミナーや知事との対話セッション



地方から全国・世界へ挑戦する若者を育成するため、「明治150年プロジェクト『やまぐち未来維新』 やまぐち未来維新塾」を平成30年7月14日（土曜日）に下関市において、7月15日（日曜日）に山口市においてそれぞれ開催しました。

鈴木規文氏や中村正敏氏によるセットアップセミナー、山口県知事との対話セッションを行いました。

参加した58名の高校生・大学生は、講師の話に真剣に耳を傾け、知事との意見交換を積極的に行い、目標や望むべき社会の実現に向けた心構え等について学び、理解を深めました。

今後、8月には「志」探求キャンプでワークショップ等を通じてグループプランを作成し、10月にはグループプランをテーマに各地の若者と意見交換を行いました。

セットアップセミナー

【講師】鈴木規文（株）ゼロワンブースター 代表取締役、中村正敏（一社）コトの共創ラボ 代表理事

鈴木規文氏と中村正敏氏から、それぞれ「山口から世界へはばたこう」「想うこと」と題し、一歩前に踏みだして行動に移すことの重要性や今後どのような力を養うべきかなどについて講演を行っていただきました。両講師は「行動しなければ何も始まらない。」「他人のことを思いながら行動できるかが大事だ。」などと語りかけ、参加者は真剣に聞き入りました。

対話セッション

【トップリーダー】村岡知事 【ファシリテーター】鈴木規文氏

参加者の目標や望むべき社会の実現に向けた心構え等について、村岡知事と意見交換を行いました。

参加者からは、「志を持って行動する上で若者に求める力は何か」「大学生のうちに挑戦してよかったことは何か」「大きな壁にぶつかったときにどう対応されたか」「模範解答がない事柄に取り組んでいく上での心構えは」など、様々な質問が出され、時間いっぱいまで活発な意見交換が続きました。